



水道直圧式
石油小形給湯機

取扱説明書

Maximum Heating system in every way B-Max15
B-MAX15

型名

ASE-K15



お買い上げありがとうございます。

- この機器は、消費生活用製品安全法の『特定保守製品』に指定されています。
ご使用の前に、『所有者票』（製品に添付）を返送していただき、**所有者登録**を行ってください。
- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

10148790 (DT)

取扱説明書をお読みになる前に

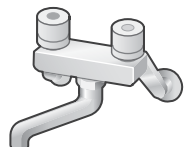


ご自宅の混合水栓のタイプを確認してください。

混合水栓のタイプは？

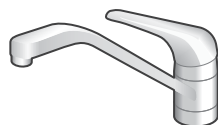
●本書では2ハンドル混合水栓で説明をしていますが、必要な項目では混合水栓のタイプを記載して操作方法を説明しています。

2ハンドル混合水栓



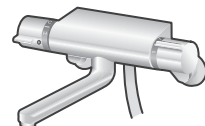
給湯栓(お湯)と給水栓(水)を回して温度を調節します。

シングルレバー混合水栓



レバーの位置を変えて温度を調節します。

サーモスタット付混合水栓



温度調節ハンドルで温度を調節します。

イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

も	く	じ	ページ
ご使用の前に		取扱説明書をお読みになる前に	2
		特に注意していただきたいこと	5
		各部のなまえ	12
		リモコンの名称とはたらき	14
		ご使用前の準備と確認	16
基本の使いかた	給湯	シャワーやじゃ口でお湯を使う (給湯温度)	18
		給湯モードについて	20
		給湯モードを変える (ソーラ)	21
	お風呂	お湯をはる (定量お知らせ機能)	22
便利な使いかた	給湯	経済的にお湯を使う (エコ機能)	23
	リモコン	画面・音の設定を変える	24
		チャイルドロックを設定する	27
必要なときに		連絡先の登録と確認 (連絡先登録表示)	28
		時刻を合わせる (現在時刻・時刻表示)	29
		リモコンの機能設定一覧	30
		音声ガイド一覧	31
		冬期の凍結による破損防止について	
		(凍結予防)	32
		(水抜き後の再使用のとき)	34
		(凍結したとき)	35
		長期間使用しない場合	35
		日常の点検・手入れ (点検・手入れの必要事項、時期、方法)	36
		定期点検	39
		法定点検	39
		故障かな？と思ったら (修理を依頼する前に)	40
		(エラーコード)	42
		部品交換について	44
		仕 様	44
		(安全装置)	45
		(その他の装置)	45
		据付け	46
		試運転	47
		アフターサービス	裏表紙

使ってみよう！

お湯を使いたい

給湯温度 ➡ 18・19ページ

太陽熱温水器のお湯を使いたい

ソーラ ➡ 20・21ページ

お風呂に入りたい

定量お知らせ機能 ➡ 22ページ

経済的にお湯を使いたい

エコ機能 ➡ 23ページ



困ったときは？

地震や火災が起きた！

➡ 8ページ

凍結を予防したい

➡ 32～33ページ

お手入れはどうしたらいいの？

➡ 36～38ページ

給湯器の動きがいつもと違う

➡ 40～44ページ

リモコンにエラーコードが出ている！

➡ 42・43ページ



特に注意していただきたいこと

- ここに示した事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。
いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。	 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。		

- お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。

	禁止 「してはいけない」内容です。		実行 「しなければならない」内容です。
---	----------------------	---	------------------------

	ガソリン厳禁		濡れ手禁止		分解禁止		接触禁止		一般的な警告・注意
	高温注意		感電注意		アースを接続する		電源プラグを抜く		

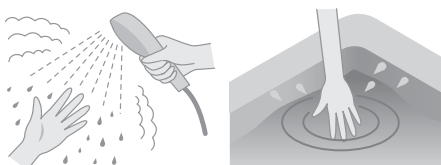
警告 (WARNING)

高温注意

- シャワー使用中は使用者以外の人がお湯の温度を変えない

使用者以外の人がお湯の温度を変えたり、リモコンの運転スイッチを「切」にすると、突然熱湯や冷水が出て、やけどや思わぬ事故の原因になります。

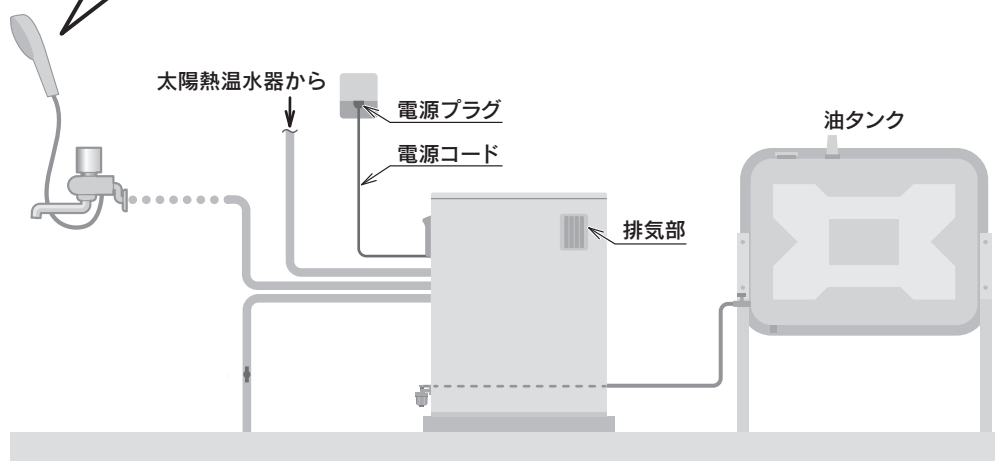
- 入浴時やシャワー使用時は必ず手でお湯の温度を確かめる
(やけどのおそれ)



- お湯を使用中は温度変化に注意する

以下の場合は一時的に熱いお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

- ・お湯を止めた後に再使用するとき
- ・お湯の量を急に少なくしたとき
- ・他の場所で大量に水を使用したとき
- ・ソーラ1およびソーラ2モードのとき給湯栓を絞りすぎて流量が少ないとき
- ・リモコン表示部にエラーコード「541」を表示したとき **42・43ページ**

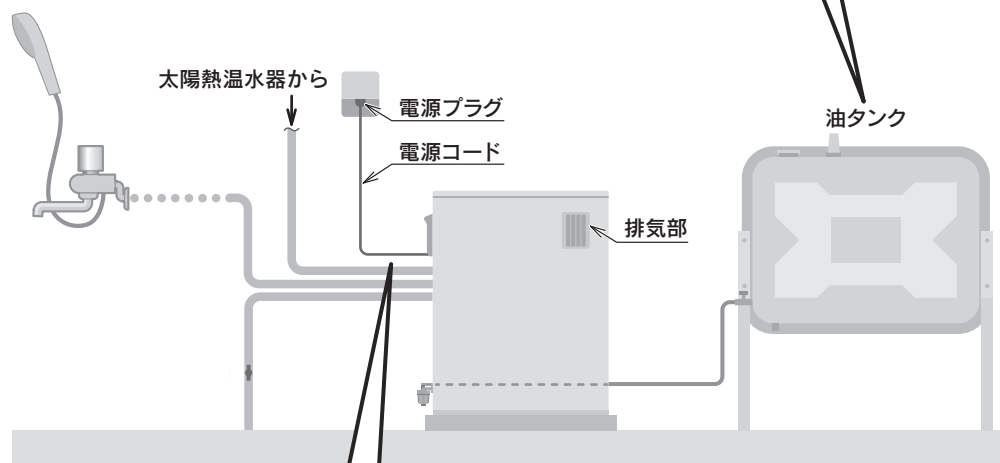


特に注意していただきたいこと

⚠ 警告 (WARNING)

●ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。



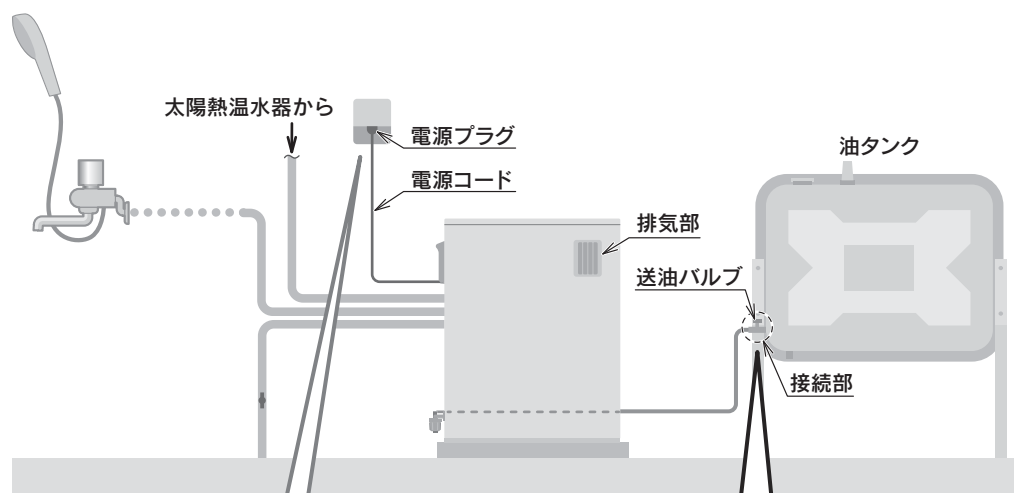
●電源コードは切断して延長しない

(火災・感電・発熱の原因)

電源コードの届く範囲にコンセントがないときは、電力会社の指定工事店に依頼し、所定の電気配線をしてください。絶対に電源コードを切断して延長しないでください。



⚠ 注意 (CAUTION)



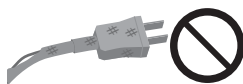
● 油漏れに注意する

(火災の原因)

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れがないことを確認してください。

電源コード、電源プラグ、アースについて

- 傷んだ電源プラグや電源コード、緩んだコンセントは使わない
(火災や感電の原因)



- 電源コードに無理な力を加えない
(火災や感電の原因)

- ・ 無理に曲げない
- ・ 引張らない
- ・ ものを載せない
- ・ 衝撃を与えない



- 傷つけたり、破損させたりしない
(火災や感電の原因)



- 電源プラグを濡れた手で触らない
(感電するおそれ)
雨が降っているときは電源プラグの抜き差しをしないでください。



- 電源プラグのほこりは定期的にくきとる

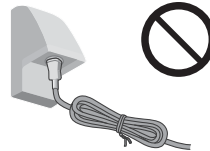
リモコンの運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。ほこりを乾いた布でふきとってください。ほこりがたまり、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



- 電源コードを引張って電源プラグを抜かない
(火災や感電の原因)



- 電源コードは束ねたまま使用しない
(火災や発熱の原因)



- 電源プラグを抜いて停止させない
(火災や故障の原因)



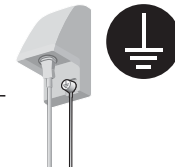
- 電源プラグは確実に差し込む
(火災・感電・発熱の原因)



- アースを確認する

(感電するおそれ)

この機器はアースが必要です。アースが接続されていない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。



特に注意していただきたいこと



●家庭用以外の使用禁止

(思わぬ事故や故障の原因)

この機器は家庭用です。家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。



地震や火災などの緊急時の処置



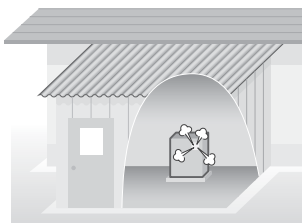
1. すぐに使用を中止し、リモコンの運転スイッチを「切」にする
2. 送油バルブ・給水元栓を閉める
3. 電源プラグを抜く
4. 機器の損傷を確認し、お買い求めの販売店に連絡する

囲い禁止

(不完全燃焼や火災の原因)



- 設置後、増改築などにより屋内状態にしない
- 機器や排気部などを波板やビニール、工事に使用した養生シートなどで囲わない
- 外壁工事などで機器全体が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない



異常・故障時使用禁止

(事故の原因)



1. 以下の場合はすぐに使用を中止する
 - ・点火しない、機器が使用中で消火した
 - ・使用中に異常な臭気・音・温度を感じた
 - ・ススが出る
 - ・油が漏れている
2. 「故障かな？と思ったら」に従い処置を行う
40～43ページ
3. 処置を行っても直らない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店に連絡する

使用上の注意

- 給湯・シャワー以外には使用しない

(思わぬ事故の原因)



- 分解修理・改造の禁止

(火災・感電・漏電の原因)

故障や破損したときは、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。



- 機器内のお湯を排水するときはやけどに注意



機器内のお湯を排水するときはやけどに注意してください。熱湯が排水されることがあります。運転を停止し、機器が冷めてから排水してください。

- 純正部品以外は使用しない

(事故や故障の原因)



- 機器の設置・移動・取りはずしおよび付帯工事は、必ずお買い求めの販売店に依頼する

(火災・感電・事故の原因)



- 長期間使用しないとき

(火災や思わぬ事故の原因)

「冬の凍結による破損防止について」の「機器内の水を抜く方法」に従って水抜きを行い、電源プラグを抜いてください。 33ページ



子どもに注意する

(思わぬ事故の原因)



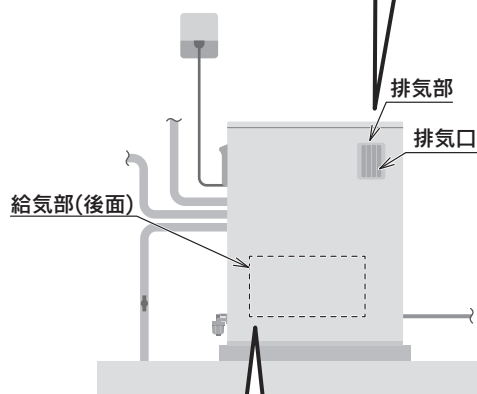
- 子どもを浴室で遊ばせない
- 子どもだけで入浴させない
- 子どもを機器の周囲で遊ばせない



(CAUTION)

高温部接触禁止

- 燃焼中や消火直後は高温部(機器・排気部)に手など触れない
(やけどのおそれ)



- 給気部や排気口に指や棒を入れない
(けがや事故の原因)



可燃物禁止



- 機器の上や周囲に燃えやすいものを置かない

(火災の原因)

新聞紙・灯油・木材・洗濯物などを置かないください。

- 機器の上や周囲に引火性危険物を置いたり、使用したりしない

(爆発や火災の原因)

引火性危険物とは、ガソリン・ベンジン・スプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどです。スプレー缶やカセットこんろ用ボンベなどは熱で缶の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。



特に注意していただきたいこと

お願い

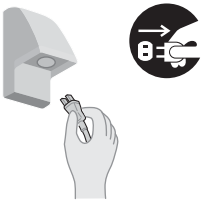
停電時の注意

- **停電復帰後はリモコンの運転スイッチを「入」にする**
停電すると運転が停止します。停電復帰後はリモコンの運転スイッチを「入」にして使用してください。現在時刻を表示していない場合は、現在時刻の設定を行ってください。 **29ページ**
- **冬期に停電したとき**
凍結により機器が破損するおそれがありますので、「冬期の凍結による破損防止について」の「じゃ口から水を流す方法」または「機器内の水を抜く方法」を参考にして凍結予防を行ってください。
ただし、「機器内の水を抜く方法」を行う場合は停電中のためリモコンの操作はできません。リモコン操作以外の処置を行ってください。 **33ページ**

断水時の注意

- **断水したときは運転を停止し、給湯栓を閉める**
給湯栓を開けたままにしておくと、断水復帰後に水が流れ続けます。
- **断水復帰直後のお湯は飲用や調理に使用しない**
(健康を害するおそれ)
飲用や調理に適さない水が配管にとどまることがありますので、断水復帰後は給湯栓を開けて充分水を流してから使用してください。

雷発生時の注意

- **雷が鳴りはじめたらリモコンの運転スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜く**
雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがあります。
- **雷がやんだ後は、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントに差し込む**
(感電するおそれ)
電源プラグを濡れた手で触らないでください。

使用上の注意

- **機器の近くに電気器具を置かない**
テレビの映像が乱れたり、ラジオに雑音が入ることがあります。
- **点検・整備のためのサービススペースを確保する**
前パネル・左側面側は必ず60cm以上あけてください。
工事説明書参照
- **高地で使用するときはご相談ください**
(燃焼不良の原因)
標高1,000～1,500mの高地で使用するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
標高1,500mを超える場所では使用できません。
- **上水道を使用する**
地下水・井戸水・温泉水を使用すると、水質によっては故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

以下の場合取扱説明書に従って処置を行う

- **リモコンにエラーコードが出たとき**
42・43ページ
(火災や事故の原因)
処置を行わないで何度もリセットを繰り返さないでください。
- **凍結のおそれがあるとき**
32～34ページ
冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。
凍結により機器が破損した場合の修理は保証期間内でも有料になります。

(NOTICE)

積雪時の注意

●点検・除雪を行う

積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気部がふさがれないように点検・除雪を行ってください。

雪でふさがれるおそれがある場所に設置されている場合は、給排気に影響がないように防雪処置を行ってください。



混合水栓について

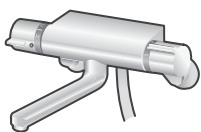
●通水抵抗が少ないもの、シャワーヘッドの圧力損失が少ないものを使用する

(出湯量が少なくなる可能性)

●水圧が低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しない

●サーモスタット付混合水栓の使用を推奨

(やけど防止)



リモコンの注意

●子どもにいたずらさせない

(事故や故障の原因)

●分解したり乱暴に扱ったりしない

(故障の原因)



●台所リモコンに水や水しぶきをかけない

(故障の原因)

炊飯器や電気ポットなどの湯気にも注意してください。

●掃除のときは、ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー・塩素系カビ洗浄剤・酸性浴室用洗剤を使用しない

(印刷や塗装のはがれ・傷・変色などの原因)

●リモコンのふたは閉じる

(故障や破損の原因)

操作が終わった後は必ずリモコンのふたを閉じてください。

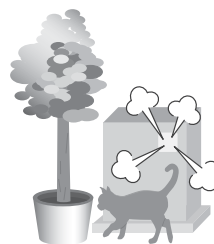
機器内のお湯(水)について

●飲用に用いないでください

機器内や配管内に長時間たまっていた水やお湯は、使用水の水质、配管材料の劣化、水あかなどにより水质が変わることがありますので、飲用または調理には用いないでください。

排ガスについて

●植物やペットなど、排ガスによって悪影響を受けるものを周囲に置かない



●排ガスを直接、建物の外壁・窓・ガラス・アルミサッシや塗装部分にあてない

(変色・破損・腐食の原因)

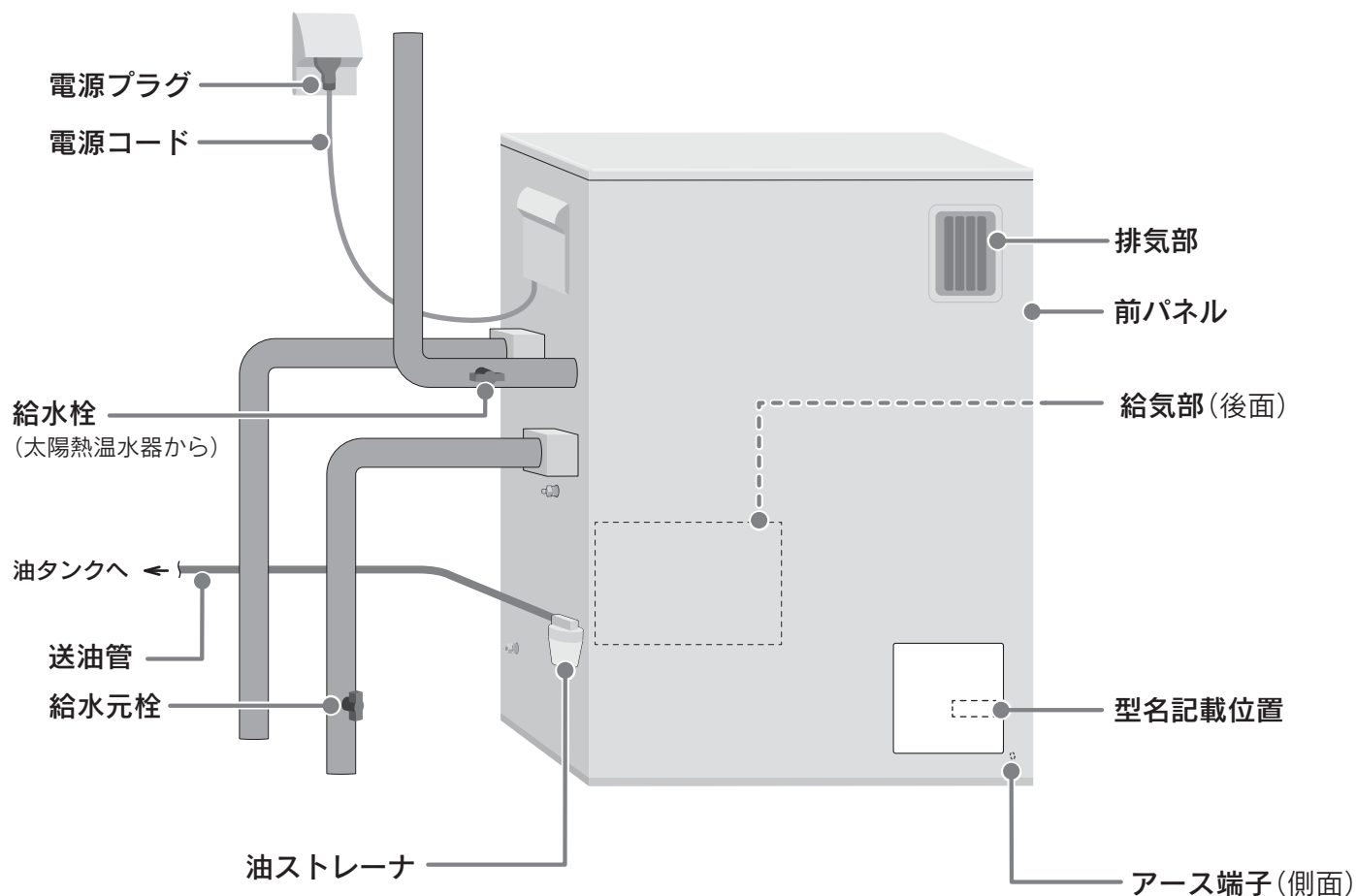
●機器の上に乗ったり、物を載せたりしない

(思わぬ事故やけがの原因)

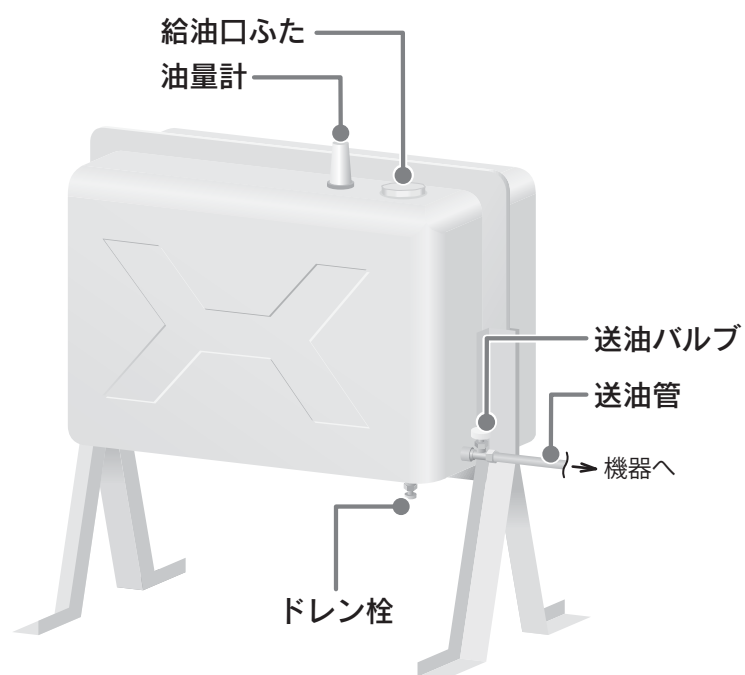
各部のなまえ

外観図

イラストはイメージです。

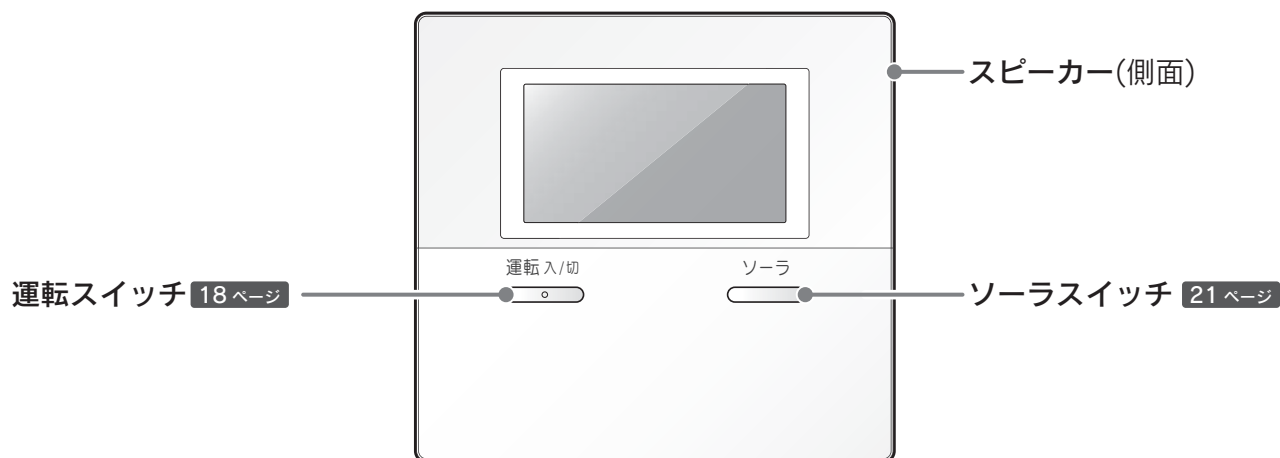


油タンク

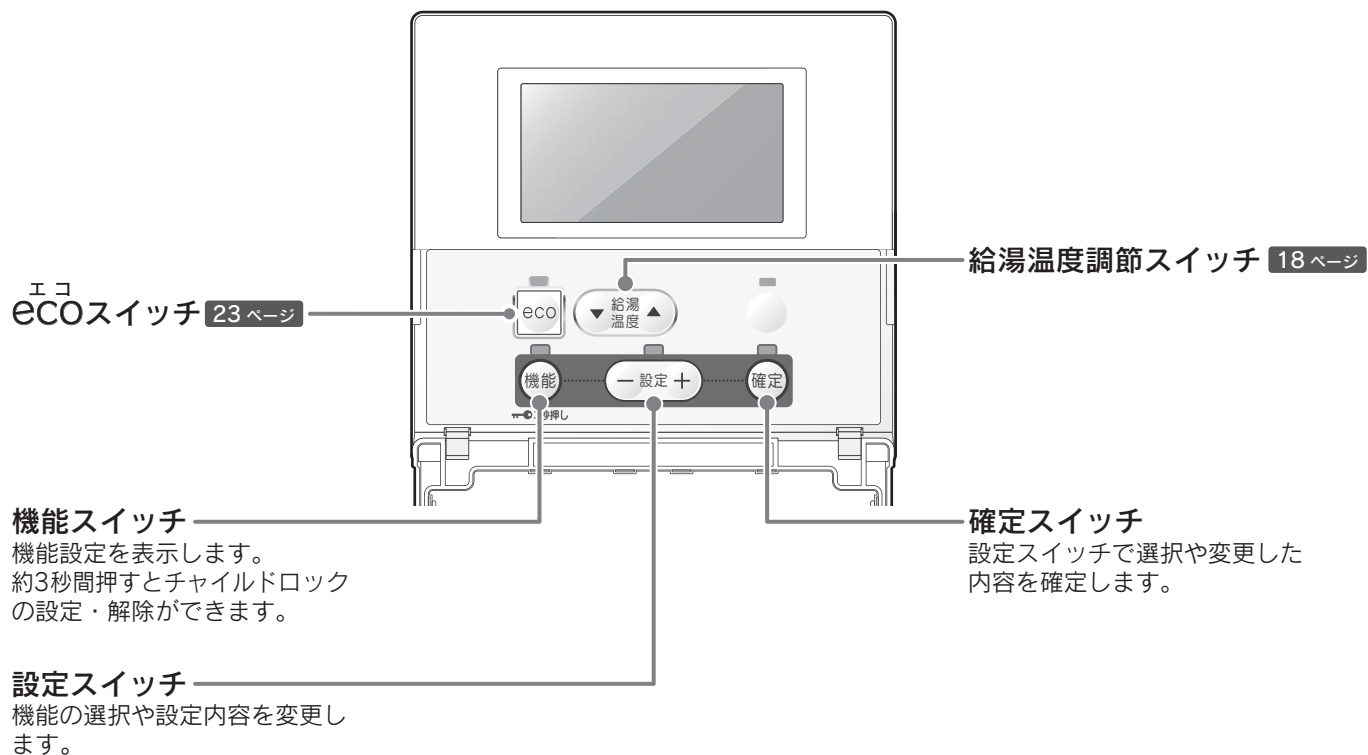


リモコンの名称とはたらき

台所リモコン(CMR-2529V)



ふたを開いた状態です。



表示画面

給湯マーク表示

このマークの下に給湯温度を表示します。

現在時刻表示 29 ページ

ECOマーク表示 23 ページ

ECO機能が「入」のときに表示します。

チャイルドロック表示 27 ページ

燃焼表示

バーナーが燃焼中に表示します。
(機器に異常が生じた場合は点滅します。)

給湯温度表示 18 ページ

優先表示

高温表示 18 ページ

高温 優先
55℃

給湯モード表示 21 ページ

現在の給湯モードを表示します。
(ボイラーモード時には表示しません。)

優先表示 18 ページ

エラーコード表示

機器に異常が生じた場合は3桁の
数字が点滅します。 43 ページ

●運転スイッチが「切」のとき

チャイルドロック表示は右上に移動します。

チャイルドロック表示



ご使用前の準備と確認

燃料

警告

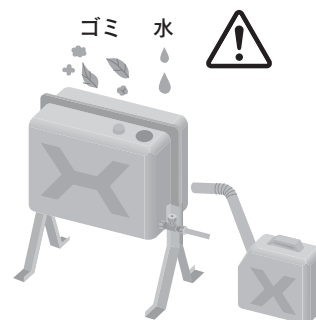
- ガソリン・ベンジン・シンナー・重油・軽油やその他のものが混入した灯油は火災や故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

- 燃料は必ず灯油(JIS1号灯油)を使用してください。

給油

給油の際の注意

- 必ずリモコンの運転スイッチを「切」にしてから行ってください。
- 水やゴミなどが入らないように特に注意してください。
- 給油後は給油口ふたを確実に閉め、灯油がこぼれたときはふきとってください。



燃料切れに注意

注意

- 頻繁に燃料切れを起こしリセットを繰り返すと、バーナーの性能低下によりススが出て、建物の壁などを汚すおそれがあります。

- 燃料切れを起こさないように、こまめに油タンクの油量計を確認して早めの給油を心がけてください。

燃料切れをしたときは

- リモコンに「111」または「121」のエラーコードを表示します。 **42・43ページ**
給油後にリセットすると、送油経路の空気が抜けて燃焼を再開します。

■リセットの方法

- リモコンの運転スイッチを「切」にしてから再度「入」にします。
- 2、3回リセットしても直らないときは、送油経路の空気抜きを行ってください。

■送油経路の空気抜き

1. リモコンの運転スイッチを「切」にします。
2. 油ストレーナの下に受皿などを置きます。
3. 油タンクの送油バルブを開け、油ストレーナの空気抜きねじを緩めて、灯油が連続して出てきたら空気抜きねじを締めます。
4. こぼれた灯油をふきとります。
5. リモコンの運転スイッチを再度「入」にし、給湯栓を開けると燃焼が再開します。

送油経路の空気が抜けるまでは振動音が出たり、リモコンに「111」または「112」のエラーコードを表示して停止したりしますが故障ではありません。再度リセット操作を行ってください。

送油経路の空気抜きを行った後、2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。

約8回リセットを繰り返すと、お客様によるリセットができなくなりますので注意してください。



点火前の準備と確認

1 機器および周辺の確認をする

機器本体や排気部の周囲、油タンクの上に燃えやすいものや引火性危険物、また排ガスによって悪影響を受けるものを置かないでください。 **9ページ**

排気部・給気部がふさがれていないことを確認してください。

2 給水元栓を開ける

機器や接続部から水漏れしていないことを確認してください。

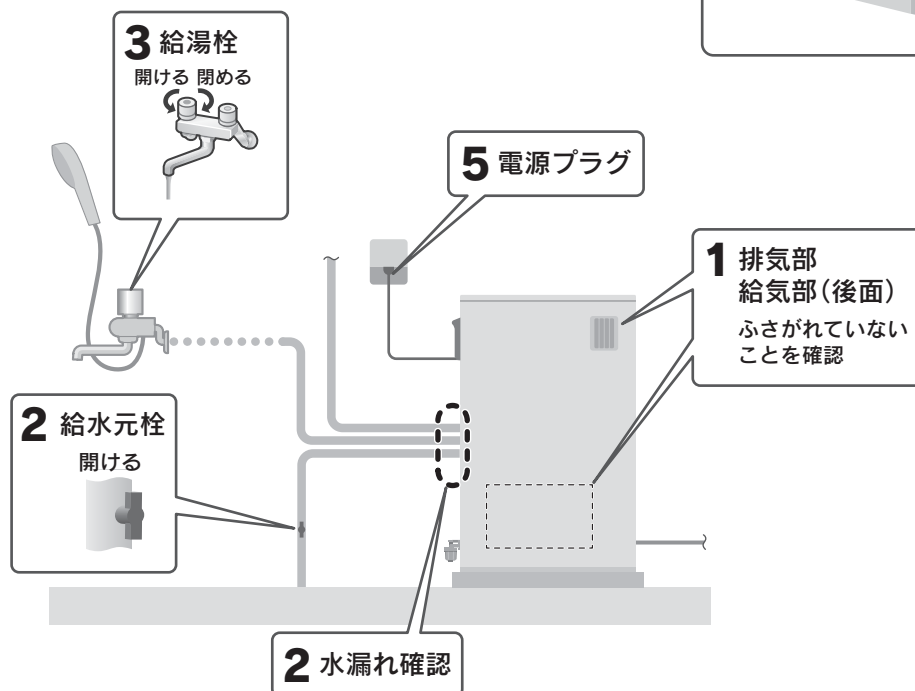
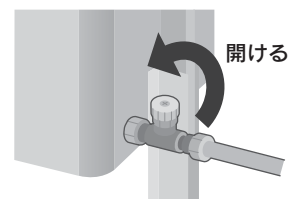
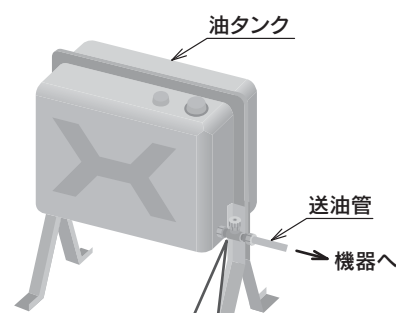
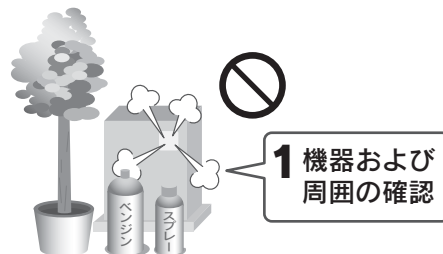
3 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める

4 油タンクの送油バルブを開ける

油タンクや送油管の接続部などから油漏れしていないことを確認してください。

5 電源プラグを差し込む

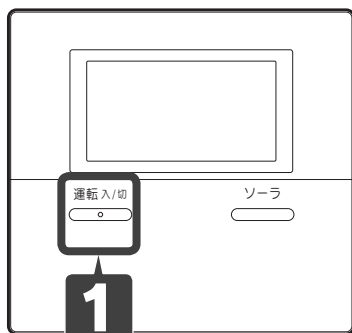
この機器はAC100Vです。200Vに接続すると機器が破損します。



シャワーやじゃ口でお湯を使う

給湯温度

シャワーやじゃ口から出るお湯の温度を設定します。



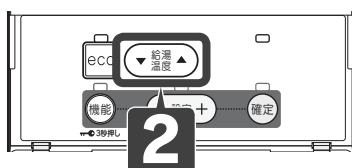
1

運転入/切 を押して「入」にする

- 運転スイッチが「入」になるとリモコンの運転ランプが点灯し「優先」を表示します。

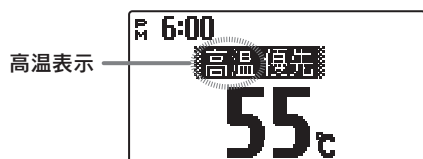


運転ランプ点灯
※スイッチが緑色に光ります。



ふたを開いた状態

給湯温度を 55℃ 以上に設定した場合
「高温」を表示します。



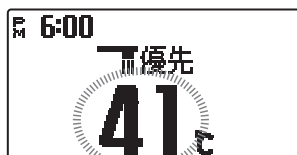
給湯温度が○○℃に変更されました
あついお湯が出ます

2

▼または▲で給湯温度を設定する

給湯温度設定範囲

32℃・35℃・37～50℃(1℃ごと)・55℃・60℃・65℃・70℃・75℃



給湯温度

給湯温度が○○℃に変更されました

バーナーが点火して燃焼している間は、リモコンに燃焼表示を表示します。

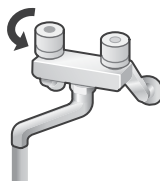


- 給湯栓を開けるとバーナーが点火し、燃焼表示を表示します。給湯栓を閉めるとバーナーが消火し、燃焼表示が消えます。

3 給湯栓を開ける(お湯を出す)

- 給湯栓と機器が離れている場合は、お湯になるまでに時間がかかります。
- じゃ口から出る水が少ないときは、バーナーが点火しないことがあります。
- お湯にならないときは、給湯栓をもう少し開けてください。

開ける



4 給湯栓を閉める(お湯を止める)

- 長時間使用しないときは運転スイッチを「切」にしてください。

閉める



やけどに注意！

- お湯を使用する前は、リモコンの給湯温度を確認してください。
- シャワーを使用する前は、手でお湯の温度を確認してください。
- 給湯温度の変更、運転スイッチを「切」にするときは、他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。特にシャワー使用中は注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、お湯の温度を安定させるため、リモコンの給湯温度を混合水栓の設定温度より約10℃高めに使用してください。

お湯の温度と量のめやす(ボイラーモードの場合)

- 給湯量と給水温度との関係は下表がめやすになります。最大給湯量は約32L/分、最小給湯量は2.5L/分です。
- ソーラ1、ソーラ2モードのときの給湯量と給湯温度のめやすは諸条件により変化します。
- 最大給湯量は給水温度・給水圧・混合水栓・配管など諸条件により異なります。

最大給湯量(L/分)			
給湯温度	給水温度		
	5℃ (冬期)	15℃ (春期・秋期)	25℃ (夏期)
37℃	20	30	32
45℃	16	22	
55℃	13	16	22
65℃	11	13	16

給湯モードについて

給湯モードには「ソーラ1」「ソーラ2」「ボイラー」があります。

給湯モードの種類と特長

給湯モード	給湯回路	使い方
ソーラ1 (省エネ運転)	太陽熱温水器のお湯と 水道水を使用します。 (燃烧加熱しません)	太陽熱温水器のお湯がぬるくなっても、そのまま使い切りたいときのモードです。 ・太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より高いときは、リモコンの設定温度に調節して給湯します。 ・太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より低いときは、そのままぬるい温度で給湯します。
ソーラ2 (省エネ実用運転)	太陽熱温水器のお湯と 水道水を使用します。 (燃烧・非燃烧を自動で 切替えます)	太陽熱温水器のお湯の温度に関係なく、リモコンの設定温度のお湯が使えるモードです。 ・太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より高いときは、燃烧加熱しないでリモコンの設定温度に調節し、給湯します。 ・太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度より低いときは、燃烧加熱してリモコンの設定温度に調節し、給湯します。
ボイラー (B・MAX 単独運転)	水道水のみを使用します。 (常に燃烧加熱します)	太陽熱温水器が故障などで使用できないときのモードです。 ・水道水を燃烧加熱してリモコンの設定温度に調節し、給湯します。太陽熱温水器のお湯は使いません。

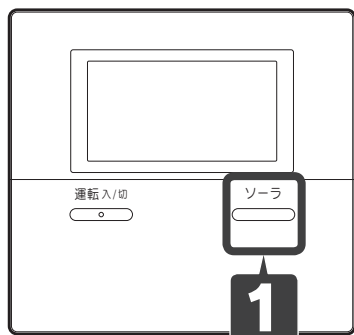
お知らせ

- 給湯モードを「ソーラ1」に設定した場合
 - ・太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度以下になると、シャワーおよび給湯温度も低くなります。そのときは、リモコンの設定温度と給湯温度は一致しません。
 - ・太陽熱温水器のお湯が十分に昇温していても、しばらくお湯を使わない状態が続くと機器内にためたお湯が外気温との関係により冷め、給湯開始時に設定温度のお湯が出るまで時間がかかることがあります。
- 給湯モードを「ソーラ2」に設定した場合
 - ・太陽熱温水器のお湯が十分に昇温していると判断した場合は燃烧加熱しません。
- 給湯モードを「ボイラー」に設定した場合
 - ・太陽熱温水器のお湯は利用しません。
- 停電すると給湯モードは「ボイラー」になります。

給湯モードを変える

ソーラ

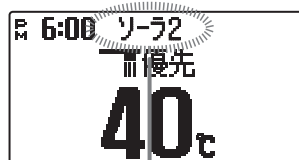
給湯モードの切換えにより、太陽熱温水器のお湯と水道水を選択を行うことができます。



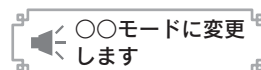
1

ソーラ を押す

●押すごとにソーラ1→ソーラ2→ボイラーの順に変わります。



給湯モードを表示します



お買い求め時

ボイラー

●ボイラーモードのときは給湯モード表示とソーラランプは点灯しません。

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

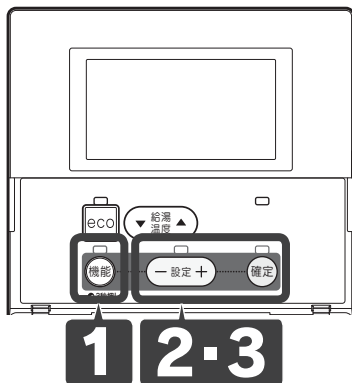
必要なときに

お湯をはる

定量お知らせ機能

設定した量(お湯はり量)のお湯がじゃ口から出ると、台所リモコンから音声またはブザーでお知らせします。

お湯はり量の設定



1 機能を押す

2 ー 設定 + で「お湯はり量」を選び 確定を押す

3 ー 設定 + でお湯はり量を設定し 確定を押す

お湯はり量設定範囲

OFF、100～500L(10リットル単位)



お買い求め時

OFF

お知らせ

- 設定しないときは「OFF」にしてください。
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

お湯をはる

やけどに注意！

- リモコンの給湯温度でお湯はりをしますので、リモコンの給湯温度を確認してください。給湯温度が高いとやけどのおそれがあります。
- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。

お知らせ

- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、混合水栓の設定温度を最高温度にしてお湯はりを行ってください。最高温度に設定しないと水が混ざり、浴そうからお湯があふれることがあります。
- お湯はり中に他の場所で大量にお湯を使用すると、設定した量のお湯がお風呂にたまりません。
- お湯はり中に給湯栓を閉めると、定量までのお湯はり量の計算が0に戻ります。再度給湯栓を開けると、お風呂からお湯があふれることがあります。
- 浴そうにお湯が残ったまま給湯栓を開けると、お湯があふれることがありますので注意してください。
- 給湯モードを「ソーラ1」に設定した場合
 - ・太陽熱温水器のお湯がリモコンの設定温度以下になると、シャワーおよび給湯温度も低くなります。そのときは、リモコンの設定温度と給湯温度は一致しません。
 - ・太陽熱温水器のお湯が十分に昇温していても、しばらくお湯を使わない状態が続くと機器内にためたお湯が外気温との関係により冷め、給湯開始時に設定温度のお湯が出るまで時間がかかることがあります。

運転スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

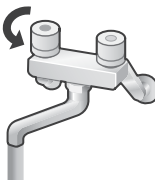
1 おふろの排水栓をする

- リモコンの給湯温度を確認してください。18ページ
- お湯はり量が設定されていることを確認してください。

2 給湯栓を開ける(お湯を出す)

- 設定されたお湯はり量になると音声またはブザーで繰り返しお知らせします。31ページ

開ける

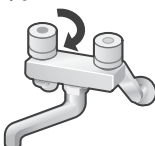


設定量になりました
おふろのじゃ口を閉めてください
(繰り返し)

3 給湯栓を閉める(お湯を止める)

- お湯は自動では止まりませんので必ず給湯栓を閉めてください。
※音声またはブザーは給湯栓を閉めると止まります。

閉める



経済的にお湯を使う

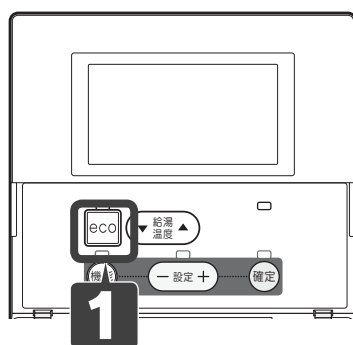
エコ機能

eco機能を使用すると、灯油や水が節約できます。

eco機能とは

季節に応じて給湯能力(燃料消費量や出湯量)を自動的に抑えたeco運転を行います。

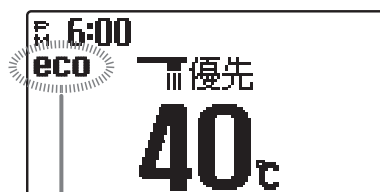
季節	給湯能力
冬期	約90%
春期・秋期	約70%
夏期	約50%



運転スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

1 ecoを押す

●eco機能が「入」になります。



eco機能が「入」のときに表示します

●給湯栓を開けると設定温度のお湯が出ます。
(eco機能を「切」にしているときに比べて、お湯の勢いが弱かったり、設定温度のお湯が出るまで時間がかかったりすることがあります。)

解除するときはもう一度 ecoを押す

お知らせ

- eco機能を「入」にすると、運転スイッチを「切」にしても記憶しています。
- 停電するとeco機能は解除されます。
- eco機能を「入」にすると、お湯の流量は少なくなります。
- 「ソーラ1」「ソーラ2」モードに設定したときは、eco機能が作動しません。

ご使用の前に

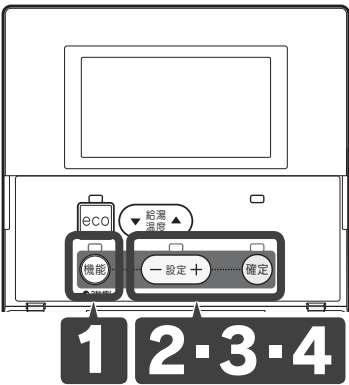
基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

画面・音の設定を変える

リモコン画面の明るさやコントラストを変更できます。



- 1 機能 を押す
- 2 ー 設定 + で「音・画面設定」を選び 確定 を押す
- 3 ー 設定 + で変更したい設定項目を選び 確定 を押す
表示明るさ……………明るさの変更
表示コントラスト……………コントラスト(濃淡)の変更
表示白黒反転……………白黒反転をするかしないかを設定
表示画面省エネモード…バックライトの点灯状態の変更
- 4 ー 設定 + で内容を変更し 確定 を押す

機能 を押すと 3 に戻り、他の項目を続けて設定できます。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

表示明るさ	表示コントラスト	表示白黒反転	表示画面省エネモード
 表示明るさ [5]	 表示コントラスト [6]	 表示白黒反転 [する]	 表示画面省エネモード [常に消灯]
変更されました	変更されました	変更されました	変更されました
設定内容 (暗) 1⇔2…6⇔7 (明)	設定内容 (淡) 1⇔2…8⇔9 (濃)	設定内容 する⇔しない	設定内容 明-暗 ⇔ 明-消 常に消灯 ⇔ 常に点灯
お買い求め時 4	お買い求め時 5	お買い求め時 しない	お買い求め時 明-暗

表示画面省エネモード

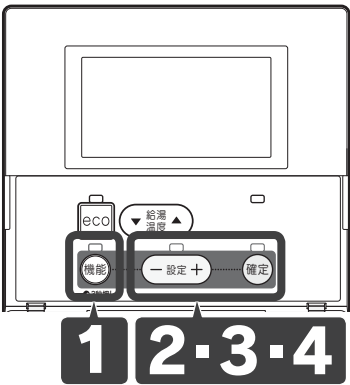
- 給湯温度が55℃以上のときは、「明-暗」・「明-消」に設定していても常に「表示明るさ」で設定した明るさになります。
- 「明-暗」・「明-消」に設定しているときは、表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると元の明るさに戻ります。
(バーナーが燃焼しても元の明るさには戻りません。)

設定	内容
明-暗	スイッチ操作をしない状態で約5分間続くとバックライトを暗くします。
明-消	スイッチ操作をしない状態で約5分間続くとバックライトを消灯します。
常に点灯	常時バックライトを点灯します。
常に消灯	常時バックライトを消灯します。

お知らせ

- 変更を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

音の大きさを設定できます。



- 1 機能 を押す
- 2 - 設定 + で「音・画面設定」を選び 確定 を押す
- 3 - 設定 + で変更したい設定項目を選び 確定 を押す
音声ガイド音量…音量の設定
操作音量……………音量の設定
- 4 - 設定 + で内容を設定し 確定 を押す

機能 を押すと 3 に戻り、他の項目を続けて設定できます。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

音声ガイド音量	操作音量
●設定した音量で音声案内します。 音声ガイド音量 [3] この声でお知らせします 変更されました 設定内容 0(切)↔1(小)↔2(中)↔3(大)	●設定した音量で操作音が鳴ります。 操作音量 [3] 変更されました 設定内容 0(切)↔1(小)↔2(中)↔3(大)
お買い求め時 2	お買い求め時 2

音声ガイド音量

- 音量を「0」に設定しても、ブザーでお知らせすることがあります。 31 ページ
- 「1」に設定しても、「2」と同じ音量でお知らせすることがあります。 31 ページ

お知らせ

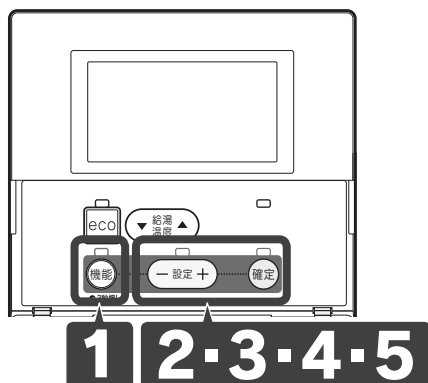
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

画面・音の設定を変える

リモコン設定初期化

以下の設定内容をお買い求め時の状態に戻します。 **30ページ**

●「音・画面設定」グループ **24・25ページ**

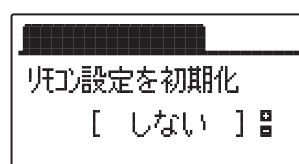


1 機能を押す

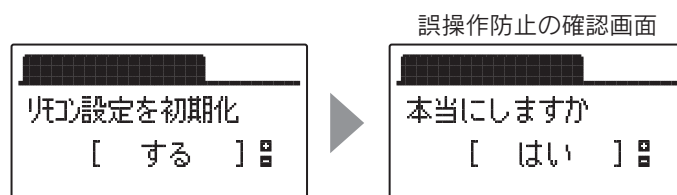
2 設定 で「時刻・その他設定」を選び 確定を押す

3 設定 で「リモコン設定初期化」を選び 確定を押す

●「しない」が点滅します。



4 設定 で「する」を選び 確定を押す

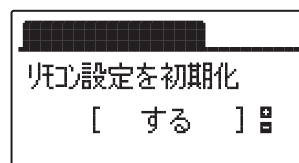


確認画面で初期化を中止する場合

設定 を押して「いいえ」を選び、 確定 を2回押してください。 **5** の操作は不要です。

5 もう一度 確定を押す

●リモコン設定が初期化されます。
初期化すると初期化前の設定には戻せません。



ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約 40 秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

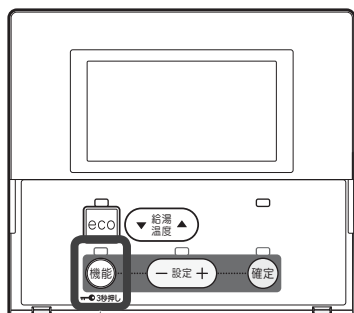
お知らせ

●初期化を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

チャイルドロックを設定する

チャイルドロック

お子様のいたずらによる操作を防止します。



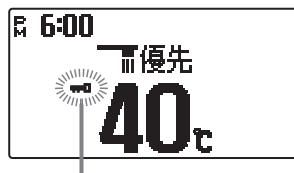
お知らせ

- 停電するとチャイルドロックは解除されます。

1

機能を約3秒間押す

- を表示します。



チャイルドロックが
設定されました

チャイルドロック設定中に表示します

- チャイルドロックを設定していても以下の操作は受け付けます。
 - ・運転の停止
 - ・eco機能の解除
- その他の操作を行うと操作できないことを表示と音声でお知らせします。

チャイルドロックが設定されています

解除するときは機能を約3秒間押す

ご使用の前に

基本の使いかた

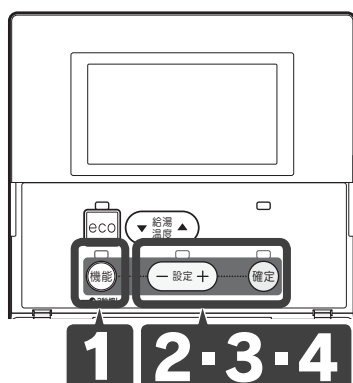
便利な使いかた

必要なときに

連絡先の登録と確認

連絡先登録表示

お買い求めの販売店の電話番号を登録して、必要なときに確認することができます。



1 機能を押す

2 設定+で「時刻・その他設定」を選び 確定を押す

3 設定+で「連絡先登録表示」を選び 確定を押す

- 連絡先を登録している場合は連絡先を表示しますので、確認後ふたを閉じてください。
- 連絡先を登録する場合は**4**を行ってください。

4 設定+で内容を変更し 確定を押す

設定内容

0～9、－(ハイフン)、□(スペース)、(ドット)

- 点滅が消えるまで**4**を繰り返します。

連絡先登録表示

[012-3456-7890]

お買い求め時

00000000000000

お知らせ

- 桁が余った場合は、□(スペース)を入力してください。
- 登録や確認を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

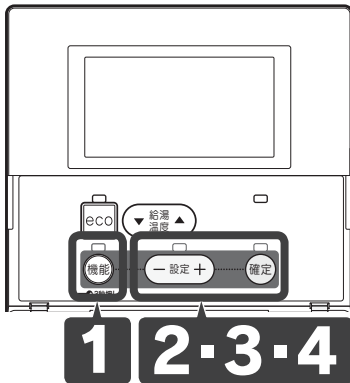
変更されました

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

時刻を合わせる

現在時刻・時刻表示

時刻を合わせます。



1 機能 を押す

2 - 設定 + で「時刻・その他設定」を選び 確定 を押す

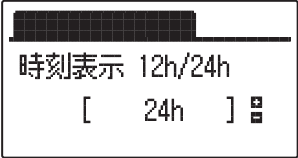
3 - 設定 + で変更したい設定項目を選び 確定 を押す

現在時刻……………時刻合わせ
時刻表示 12h/24h…12h(AM・PM表示)
24h(24時間表示)

4 - 設定 + で内容を変更し 確定 を押す

機能 を押すと**3**に戻り、他の項目を続けて設定できます。

ふたを閉じると通常の表示に戻ります。
(約40秒間操作しない場合も通常の表示に戻ります。)

現在時刻	時刻表示 12h/24h
	
 変更されました	 変更されました
1回押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。	設定内容 12h↔24h
お買い求め時 設定されていません	お買い求め時 12h

お知らせ

- お買い求め時・停電した後・電源プラグを抜いた後は、現在時刻が合っていることを確認してください。
現在時刻を表示していないときに、機能スイッチを押すと**4**の現在時刻の設定画面を表示します。
- 時刻合わせを途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの機能設定一覧

●リモコンの機能で設定できる内容の一覧です。詳しくは参照ページをご覧ください。

台所リモコン

選択グループ	設定項目	内 容	参照ページ	お買い求め時
ふろ設定	お湯はり量	お湯はり量の確認や変更	22	OFF
音・画面設定	音声ガイド音量	音声ガイドの音量の設定	25	2
	操作音量	操作時の音量の設定		2
	表示明るさ	リモコン画面の明るさの変更	24	4
	表示コントラスト	リモコン画面のコントラスト(濃淡)の変更		5
	表示白黒反転	リモコン画面の白黒反転をするかしないかを設定		しない
	表示画面省エネモード	リモコンバックライトの点灯状態の変更		明-暗
時刻・その他 設定	現在時刻	現在時刻を合わせる	29	—
	時刻表示 12h/24h	時刻表示の変更		12h
	連絡先登録表示	電話番号の登録や表示	28	00000000000000
	リモコン設定初期化	「音・画面設定」グループの設定項目の内容をお買い求め時の状態に戻す	26	しない

お知らせ

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 現在時刻を表示していないときに、台所リモコンの機能スイッチを押すと現在時刻の設定画面を表示します。
- 機能設定中に約10秒間操作をしないと操作ガイドが表示されます。
- 機能設定を確定後に続けて他の機能を設定する場合は、機能スイッチを押してください。
他の項目を選択して設定することができます。

音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

台所リモコンでの操作

操作・条件			台所リモコンから出る音声ガイド		音声ガイド音量「0」のとき	
お湯はり量で設定した量のお湯(水)が使用されたとき(※1)			♪設定量になりました おふろのじゃ口を閉めてください		「ピピピピピピッ」(くり返し)	
運転入/切 ○を押す(入)	給湯温度が50℃以下		♪		「ピピッ」	
	給湯温度が55℃以上		♪あついお湯が出ます(※2)			
運転入/切 ○を押す(切)			♪			
▼給湯温度▲を押す (給湯温度を上下)	台所リモコンに優先を表示しているとき	給湯温度が50℃以下	給湯温度が〇〇℃に変更されました			
		給湯温度が55℃以上	給湯温度が〇〇℃に変更されました あついお湯が出ます(※2)			
ソーラ ○を押す	ソーラ1モード		ソーラ1モードに変更します			
	ソーラ2モード		ソーラ2モードに変更します			
	ボイラーモード		ボイラーモードに変更します			
設定を変更し(確定)を押したとき			変更されました			
(機能)を約3秒間押す			チャイルドロックが設定されました			
チャイルドロック設定中に操作できないスイッチを押したとき			ピピピピッ チャイルドロックが設定されています			「ピピピピッ」

お知らせ

- 音声ガイド音量を「0」に設定しても  内の音でお知らせします。
- ♪はメロディーが鳴ることを表しています。
- ※1 給湯栓を閉めるか、リモコンの運転スイッチを「切」にするまで繰り返しお知らせします。
- ※2 音声ガイドの音量を「1」に設定しても「2」と同じ音量でお知らせします。 [25ページ](#)

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに

冬期の凍結による破損防止について

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。
(凍結により機器が破損した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。)

凍結予防

凍結予防には「凍結予防装置による方法」、「じゃ口から水を流す方法」、「機器内の水を抜く方法」があります。

凍結予防装置による方法(自動)

外気温が下がると自動的に凍結予防ヒータに通電し、機器内の給水経路を保温します。

電源プラグが差し込まれていることを確認する

お知らせ

- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんので十分に保温してください。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカを「切」にしたりすると、凍結予防装置が作動しませんので注意してください。
- リモコンの運転スイッチの「入・切」に関係なく作動します。
- 停電の場合は凍結予防装置は作動しません。停電するおそれがある場合は、「じゃ口から水を流す方法」か「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

じゃ口から水を流す方法

冷え込みが厳しく風が強いときは、じゃ口から少量の水を流して給水・給湯配管やバルブなどの凍結を予防します。

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする ※運転スイッチが「入」のとき

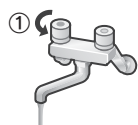
2 給湯栓を開ける

じゃ口から毎分約400cc(約4mm)の水を流したままにします。



●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける



●シングルレバー混合水栓

- ①湯側いっぱいに戻す
②給湯栓を開ける



●サーモスタット付混合水栓

- ①最高温度にする
②給湯栓を開ける



イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

3 約30分後に水の量を確認する

流量が不安定なことがあるため確認を行います。

お知らせ

- 屋内1箇所のじゃ口から水を流してください。浴そう内に水を流すと洗濯などの雑用水として使用できますのでムダになりません。(浴そうにじゃ口が届かない場合は、じゃ口で流量を確認した後、シャワーに切換えて浴そう内に流してください。)
- 太陽熱温水器配管の凍結予防には効果がありません。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、ブレーカを「切」にしたりすると、凍結予防装置が作動しませんので注意してください。

機器内の水を抜く方法(冬期に長期間使用しないとき)

長期間使用しないときや電源プラグを抜くときは、この方法で行ってください。
この方法では配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。



警告

●機器内のお湯を排水するときは運転を停止し、機器が冷めてから排水してください。熱湯が排水されることがありますのでやけどに注意してください。

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

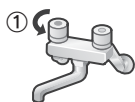
2 電源プラグを抜く

3 給水元栓と太陽熱温水器からの給水栓を閉める

4 すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開ける

●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける



●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱいにする

②給湯栓を開ける



●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする

②給湯栓を開ける



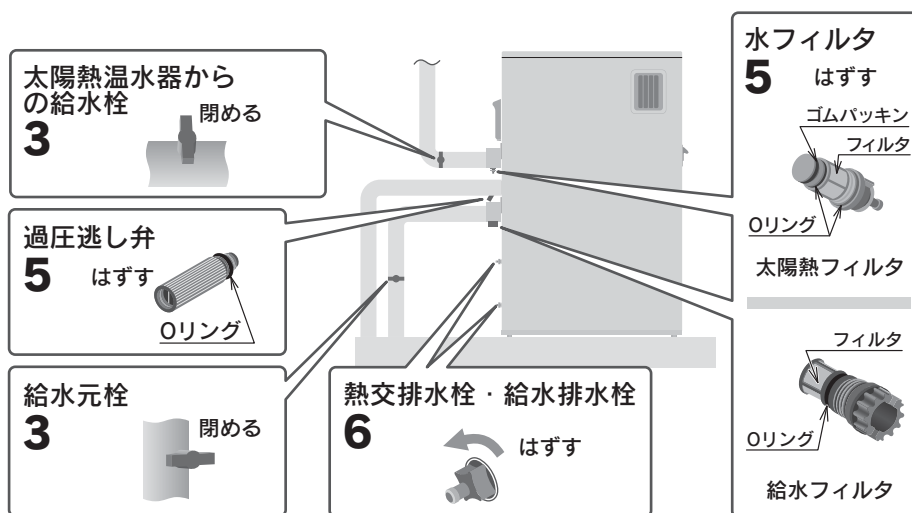
イラストはイメージです。
水栓メーカーにより形状が
異なります。

5 水フィルタ(2箇所)・過圧逃し弁(1箇所)をはずす

6 熱交排水栓(1箇所)・給水排水栓(1箇所)を開ける

水抜き終了後、水フィルタ・過圧逃し弁・熱交排水栓・給水排水栓は、次にお使いになるまではずしたままにしてください。

(はずした水フィルタなどは、なくさないように注意してください。また、水フィルタのフィルタを变形させたり、水フィルタ・過圧逃し弁・熱交排水栓・給水排水栓のOリングやゴムパッキンを傷つけないように注意してください。)



お知らせ

- 再使用するときは「水抜き後の再使用のとき」に従ってください。 **34ページ**
- 4で開けた給湯栓は、再使用するときまで開けたままにしてください。

冬の凍結による破損防止について

水抜き後の再使用のとき

1 水フィルタ(2箇所)・過圧逃し弁(1箇所)を取付け、
熱交排水栓(1箇所)・給水排水栓(1箇所)を閉める

2 給水元栓と太陽熱温水器からの給水栓を開ける

3 すべての給湯栓から水が出ることを確認して閉める

水が出にくい場合は凍結していることがありますので、水が正常に出ようになってから運転してください。
確認せずに使用すると機器が破損することがあります。

●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける / 閉める



●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱいに回す
②給湯栓を開ける / 閉める



●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする
②給湯栓を開ける / 閉める

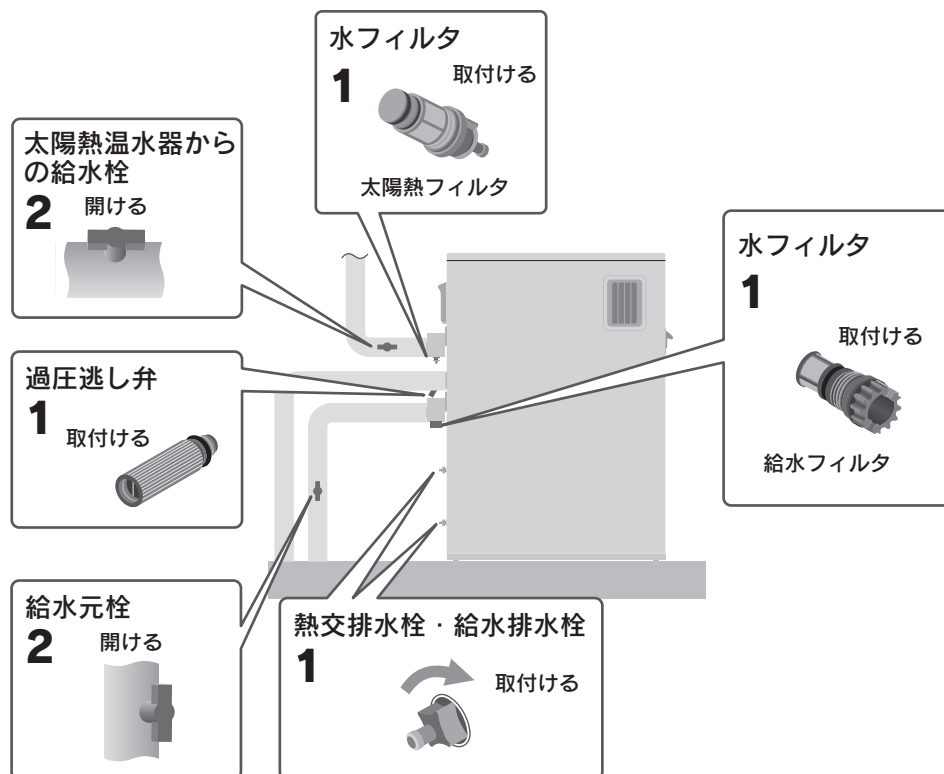


イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

4 電源プラグを差し込む



5 「点火前の準備と確認」(17ページ)と「基本の使いかた」(18～22ページ)に従って使用する



お知らせ

●凍結した状態でリモコンの運転スイッチを「入」にするとエラーコード「541」「651」「661」を表示することがあります。

42・43ページ

凍結したとき

給湯栓を開けてもお湯も水も出ません。自然解凍するまでお待ちください。
解けて水が出るまでは、以下の手順に従ってください。

1 リモコンの運転スイッチを「切」にする

※運転スイッチが「入」のとき

2 ときどき給湯栓を開ける

〈じゃ口から水が出ない場合〉

まだ凍結しています。給湯栓を閉め、時間をおいて再度**2**を行ってください。

〈じゃ口から水が出た場合〉

給湯栓を閉めて**3**を行ってください。

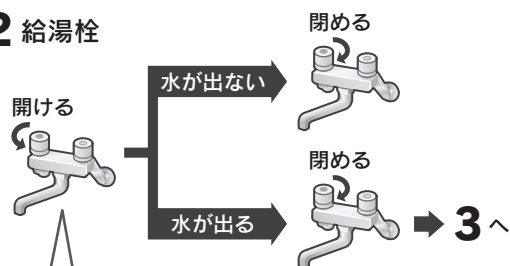
3 すべての給水栓・給湯栓を閉め、水道メーターが回っていないことを確認する

給水・給湯配管が凍結すると、配管・給水元栓・給湯栓が破損することがあります。

水道メーターが回っている場合は水漏れの可能性がありますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。

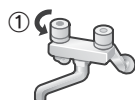
4 「点火前の準備と確認」(17ページ)と「基本の使いかた」(18～22ページ)に従って使用する

2 給湯栓



●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける



●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱいに戻す

②給湯栓を開ける

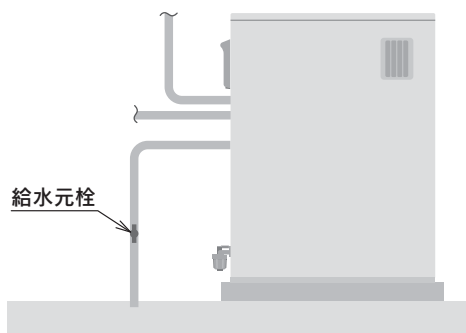


●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする
②給湯栓を開ける



イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。



長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合は「冬の凍結による破損防止について」の「機器内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。33ページ

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

⚠ 注意

- 運転音の確認以外は必ず運転を停止し、機器が冷めてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 金属部に充分注意してください。けがの原因になることがあります。
- 手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。

点検・手入れの必要事項、時期、方法

毎日

油漏れ、油のたまり、油のにじみ

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などから油漏れ、油のたまり、油のにじみがないことを確認してください。

周囲の可燃物

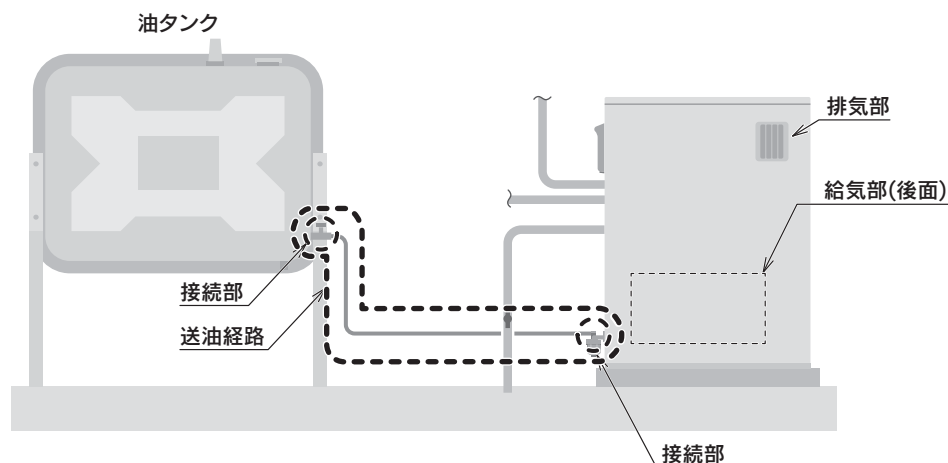
機器・排気部・油タンクの周囲に引火性危険物や燃えやすいものがないことを確認してください。

機器外観

- 排気部・給気部・排水配管の先端
ゴミやほこりでふさがれていないことを確認してください。
- 外装
部分的に変色していないこと、また錆びて穴が開いていないことなどを確認してください。

運転音

運転中に機器から異常な音がしていないことを確認してください。



適時に

積雪時の注意

積雪や屋根から落ちた雪により給気部や排気部がふさがれないように点検・除雪を行ってください。雪でふさがれるおそれがある場所に設置されている場合は、給排気に影響がないように防雪処置を行ってください。



水漏れ

機器や配管などから水漏れしていないことを確認してください。

リモコン

- 水や化学そうきんなどは使わず、柔らかい布でからびきしてください。
- ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。また、塩素系カビ洗浄剤や酸性浴室用洗剤は使用しないでください。変色などの原因になります。

ソーラ1モードの使用が長期のとき

- 機器内の灯油が送油経路内で変質することを予防するため、1ヶ月に1回程度ボイラーモードに切替えて燃焼させてください。

水フィルタ(2箇所)の掃除

水フィルタにゴミがたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に掃除をしてください。

1 給水元栓と太陽熱温水器からの給水栓を閉める

2 屋内の給湯栓を1箇所開ける

3 水フィルタ(2箇所)をゆっくりはずし、掃除する

水フィルタをはずしたときに配管内に残っている水が出ますが、異常ではありません。掃除は歯ブラシなどを使用してください。フィルタを変形させたり、Oリングやゴムパッキンに傷をつけたりしないように注意してください。

4 水フィルタを元通りに取付ける

5 給水元栓と太陽熱温水器からの給水栓を開ける

6 給湯栓から水が連続的に出てきたら、給湯栓を閉める

はじめは空気混じりの水が出ます。

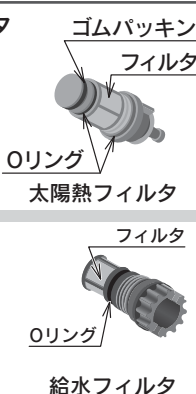
7 水フィルタから水漏れがないことを確認する

※太陽熱フィルタは先端の排水口が出た状態が正常です。(水が出ない。)

押し込むと水が出てきますので注意してください。

水フィルタ

- 3 はずす
4 取付ける
7



太陽熱温水器からの給水栓

- 1 閉める 5 開ける



給水元栓

- 1 閉める 5 開ける



太陽熱フィルタ



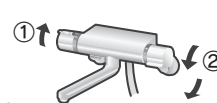
給湯栓

- 2 ●2ハンドル混合水栓
①給湯栓を開ける / 閉める
6 ●シングルレバー混合水栓
①湯側いっぱい回す
②給湯栓を開ける / 閉める



●サーモスタット付混合水栓

- ①最高温度にする
②給湯栓を開ける / 閉める



イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

日常の点検・手入れ

1年に1回以上

給油口フィルターの清掃

定期的に給油口フィルターにたまったゴミを取除いてください。

給油口フィルター

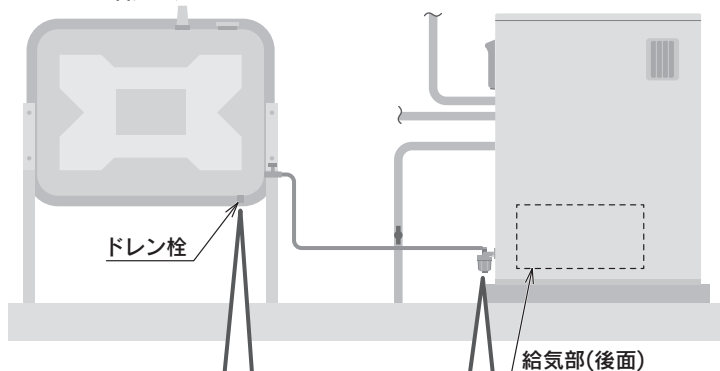


ほこり

機器外面のほこりや汚れは、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。特に機器後面の給気部にたまったほこりをふきとってください。

油タンク

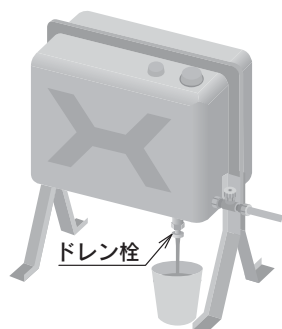
ドレン栓



給気部(後面)

油タンク

油タンクの底に結露した水がたまります。ドレン栓を開けて抜きとってください。
(ドレン栓の形状はタンクによって異なります。)



油ストレーナの点検

油ストレーナに水やゴミがたまることがあります。点検には分解作業が必要ですので、お買い求めの販売店に依頼してください。

定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。
- 機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。(定期点検は有料です。)

法定点検

- この機器は消費生活用製品安全法により点検期間に法定点検(有料)を受けていただくことが求められています。(製品の所有者などの責務：消安法第32条の14)
- この機器の設計標準使用期間10年の前後それぞれ1年間(製造後9年から11年)を法定点検時期と設定しています。添付のはがき(所有者票)に必要事項をご記入のうえ、設置完了時に工事社員へお渡し戴くか、郵便ポストに投函してください。(朝日ソーラーホームページからの登録も可能です。)
いただいた所有者情報を基に、法定点検期間の前に弊社より点検通知を送付いたします。
- 詳しくは「特定保守製品についての説明書」をご覧ください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に

故障ではない場合がありますので、修理を依頼する前にもう一度確認してください。

シャワーやじゃ口	
こんなときは	確認してください
お湯も水も出ない	● 断水していませんか。 ● 給水元栓が全開になっていますか。 ● 配管が凍結していませんか。凍結が解消するまでお待ちください。 35ページ
給湯栓を開けてもお湯が出ない	● 太陽熱配管が凍結や故障していませんか。機器入口までの配管経路を確認してください。 ● 燃料切れしていませんか。給油してください。 16ページ ● 給湯栓をもう少し開けてください。じゃ口から出る水が少ないときは、点火しないことがあります。点火できる最少の流量は、毎分約2.5リットルです。
お湯の出が悪い	● リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。 ● 水フィルタにごみなどがつまっていますか。掃除してください。 37ページ ● 給湯栓のフィルタにごみなどがつまっていますか。掃除してください。 ● サーモスタット付混合水栓のシャワーの勢いが弱いときは、リモコンの給湯温度を高くするとシャワーの勢いが強くなります。 ● ソーラ1モードで太陽熱温水器のお湯が沸き上がっていない、または使い切った。
お湯が出なくなった	● 燃料切れしていませんか。給油してください。 16ページ ● 安全装置の作動が考えられます。 45ページ ● 給湯栓を絞りすぎると(毎分約2.5リットルより少ない場合)点火しないことがあります。 ● リモコンにエラーコードを表示している場合は「エラーコード」に従って処置を行ってください。 42・43ページ ・ 対震自動消火装置の場合 「100」を表示します。 ・ 燃焼制御装置の場合 「111」・「121」・「130」・「510」のいずれかを表示します。 「130」を表示した場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。 ・ 異常過熱防止装置の場合 「150」・「160」・「590」のいずれかを表示します。この場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。
停電後、復帰したのにお湯が出ない	● 停電すると運転は停止し、リモコンの運転スイッチが「切」になります。停電復帰後は、リモコンの運転スイッチを「入」にして使用してください。
給湯栓を開けてもすぐにお湯にならない	● 配管内に残っている水が出てくる場合があります。お湯が出るまでしばらくお待ちください。
お湯がぬるい (設定した温度にならない)	● リモコンの給湯温度はめやすです。配管の放熱により、設定温度よりも低くなる場合があります。 ● サーモスタット付混合水栓を使用してぬるいときは、リモコンの給湯温度を確認してください。湯温安定のためリモコンの給湯温度は混合水栓の設定温度より約10℃高めに設定して使用してください。 ● 1箇所の混合水栓のみお湯の温度がおかしいときは、混合水栓故障の可能性があります。 ● お湯を使用中に追いだきをする、シャワーやじゃ口のお湯がぬるくなることがあります。 ● ソーラ1モードで太陽熱温水器のお湯が沸き上がっていない。
お湯の温度が上下したり水になったりする お湯の量が増減する	● 次の場合が考えられます。 ・ お湯を出したり止めたりを繰り返したとき。 ・ 2箇所以上でお湯を使用したとき。 ・ 水道の圧力が変動したとき。
低温のお湯が出ない	● 水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもう少し開けて水と混ぜて使用してください。
高温のお湯が出ない	● 給湯温度の設定が低くなっていませんか。 ● ソーラ1モードで太陽熱温水器のお湯が沸き上がっていない。

	こんなときは	確認してください
シャワーやじゃ口	お湯が白く見える	● 水に溶けていた空気が機器内で加熱され、温度や水圧などの条件が重なったときに、細かい気泡となって出てくる自然現象です。ビールの泡のようなもので、体には無害です。
	ソーラ1・ソーラ2モードでお湯または水が途中で出なくなる	● 太陽熱温水器のエア噛みが考えられます。太陽熱温水器のエア抜きをしてください。
	出湯量が少ない	● ECOスイッチを「入」にしていると、ECO機能が作動し出湯量が減ることがあります。

機器	排気口から湯気が出る	● 排ガス中の水蒸気が、冷たい外気に触れて白く見えることがあります。異常ではありません。
	燃焼表示が消えてもしばらくの間機器から音がする	● 燃焼室内の排ガスを排出するため、送風機がしばらくの間動きます。
	過圧逃し弁からお湯(水)が出る	● 燃焼中は上昇した機器内の圧力を逃がすときにお湯が出ます。
	燃料を切らした後、給油しても火がつかない	● 「燃料切れをしたときは」に従って、送油経路の空気抜きを行ってください。 16ページ

リモコン	何も表示しない 運転スイッチが「入」にならない	● 停電していませんか。 ● 電源プラグが差し込まれていますか。 ● その他の装置(電流ヒューズ)の作動が考えられます。 45ページ 電源プラグを抜いてお買い求めの販売店にご連絡ください。
	表面が熱く感じる	● 使用中は表示画面が点灯しますので、熱く感じる場合があります。リモコンの運転スイッチを「切」にしても電子回路が動いているので熱く感じる場合があります。
	スイッチ操作ができない	● チャイルドロックが設定されていませんか。 27ページ
	表示画面が省エネモードにならない 表示画面のバックライトが暗い、または消灯している	● 「表示画面省エネモード」の設定を確認してください。 24ページ
	音声案内をしない、または小さくなった	● 「音声ガイド音量」の設定を確認してください。 25ページ ● スピーカーに水がたまると音声小さくなる場合があります。水をふきとってください。
	操作音がしない、または小さくなった	● 「操作音量」の設定を確認してください。 25ページ
	表示画面の色が変化する	● 表示画面を正面以外から見ると表示色に変化して見えることがあります。また表示内容などにより明るさにムラが生じることがあります。
	表示画面の切替わりが遅い	● 気温が下がると表示の切替わりが遅くなる場合があります。
	時計を表示しない	● 現在時刻を設定してください。 29ページ
リモコン	ふたについてのスイッチのランプの光にムラがある	● ランプはスイッチ全体が均一に光るものではありません。

故障かな？と思ったら

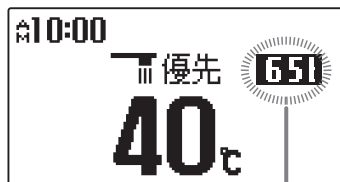
エラーコード

異常・故障の場合はリモコンにエラーコードを表示します。

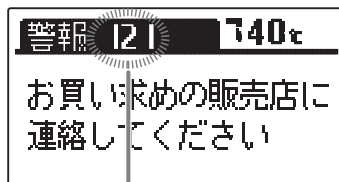
エラーコード表示位置

警告表示の場合

警報表示の場合



エラーコード

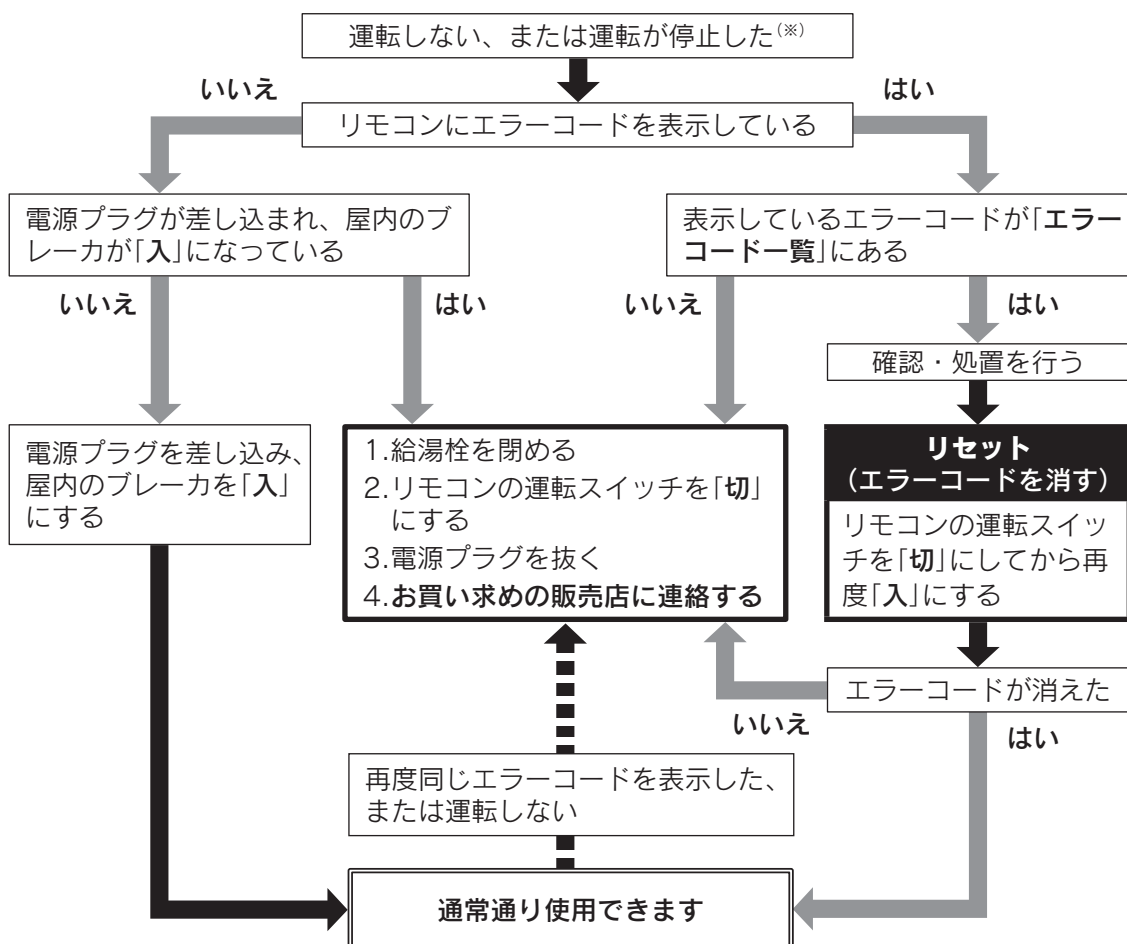


エラーコード

表示画面は説明のためのもので実際とは異なります。

リモコンにエラーコードを表示したとき/機器が運転しないとき

●以下の処置を行ってください。



※運転を停止しないエラーコードもあります。

エラーコード一覧

エラーコード	説明	確認・処置
000	停電復帰検知	電源プラグを差し直してください。
100	地震や強い振動・衝撃があった	機器および周囲に異常がないことを確認してください。
111	着火できない	燃料切れをしていませんか。油タンクに灯油があることを確認してください。油タンクの送油バルブは充分開いていますか。
121 510	燃焼中に火が消えた	(燃料切れをしていた場合は、リセットを2、3回行ってください。約8回リセットを繰り返すと、お客様によるリセットができなくなりますので注意してください。16ページ)
130	再点火防止機能作動	お買い求めの販売店にご連絡ください。
140	温度ヒューズ断線	
150 160 590	異常過熱防止装置作動	
161	給湯温度異常	
164 334	高温出湯異常	
170	バーナー温度異常	
311	給水サーミスタ異常	
321	給湯サーミスタ異常	
330	缶体出口サーミスタ異常	
341	太陽熱サーミスタ異常	
350	油サーミスタ異常	
351	ソーラ混合弁出口サーミスタ異常	
470	バーナーサーミスタ異常	
541	ソーラ混合弁異常(下欄外参照)	機器に給水した後、電源プラグを差し直してください。
550	ダンパモータ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
611	送風機異常	
651	水比例弁異常(下欄外参照) (警告表示)	機器に給水した後、電源プラグを差し直してください。
661	混合弁異常(下欄外参照)	
721	炎検出異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
731	制御基板(記憶回路)異常	
732	制御基板(記憶回路)異常 (サブ基板)	
733	制御基板(記憶回路)異常 (制御基板+サブ基板)	電源プラグを差し直してください。 (リセットは必要ありません。)
740 760	通信異常	
888	設計標準使用期間経過 (警告表示)	お早めに法定点検を受けてください。 (法定点検の詳細は別紙の「特定保守製品についての説明書」を参照してください。) 「888」表示はリモコンの運転スイッチを10秒間に5回以上押すことで一時的に消すことができます。(点検を受けないと1年後に再表示します。)法定点検を受けた後は、3年後に再表示します。 連絡先：朝日ソーラー株式会社 ☎電話 0120-268-315 (通話料無料) 受付時間：24時間365日オペレーターが受付いたします。
911	給水温度異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。

※エラーコード「541」「651」「661」は機器に通水する前に運転スイッチを押して「入」にすると表示されることがあります。
機器内の水を抜いた後は、機器に給水してからリセットしてください。

■警告表示について

エラーコードを表示していても機器の使用はできますが、すみやかに確認・処置を行ってください。

運転中に誤作動したときは

●万一運転中に雷、自動車無線などで誤作動したり、動かなくなったときは電源プラグをコンセントから抜き、数秒後に再度差し込み、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

部品交換について

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください

- 部品は必ず当社純正部品を使用してください。
- 故障したままで使用しないでください。
- 故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

仕 様

型名	ASE-K15
種類	圧力噴霧式・水道直結式・瞬間形・屋外用開放形
点火方式	高圧放電式
最低作動水量	2.5±0.5L/min
使用燃料	灯油 (JIS1号灯油)
燃料消費量	54.0kW (5.25L/h)
連続給湯効率	86.5%
連続給湯出力	46.5kW (40,000kcal/h)
熱交換器容量	1.0L
使用圧力 (最高使用圧力)	1.0MPa (10kgf/cm ²)
伝熱面積	0.33m ²
外形寸法	高さ 721mm 幅 595mm 奥行 248mm
質量 (満水時)	36kg (37kg)
電源電圧及び周波数	100V 50/60Hz
定格消費電力	点火時：110/105W 燃焼時： 95/ 90W
待機時消費電力	2.3W
排気温度	260℃以下
騒音レベル	46dB (A) (正面)
電流ヒューズ	10A
送風機ヒューズ	3A
温度ヒューズ	184℃
安全装置	対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置
その他の装置	異常過熱防止装置・温度ヒューズ・凍結予防装置・電流ヒューズ・送風機ヒューズ・過圧逃し弁
付属品	台所リモコン一式・台所リモコンコード・アース棒・転倒防止金具 製品固定用ビスセット・台所リモコンビスセット・油配管用φ8銅管 ビニルホース・給油口フィルター・表示シール (2種類) 取扱説明書・工事説明書・所有者票袋
区分名 (省エネ法)	A
エネルギー消費効率	86.5%

安全装置

安全装置	はたらき
対震自動消火装置	地震や強い振動、衝撃を受けたときに作動して運転を停止します。
燃焼制御装置	バーナーが点火しないとき・使用中に炎が消えたとき・異常な燃焼をしたときに作動して運転を停止します。
停電安全装置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに作動して運転を停止します。

その他の装置

その他の装置	はたらき
異常過熱防止装置	熱交換器が異常に過熱したときに作動して運転を停止します。
温度ヒューズ (184℃)	
凍結予防装置	機器内の給水経路が凍結しないように、凍結予防ヒータが作動して凍結を予防します。 凍結のおそれなくなると、凍結予防ヒータは停止します。
電流ヒューズ (10A)	万一内部配線のショートや部品の故障などで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて運転を停止します。
送風機ヒューズ (3A)	
過圧逃し弁	給湯経路の圧力が異常に上昇したときに作動して圧力を逃がします。

据付け

据付工事は販売店に依頼する

- 据付けや移動工事はお買い求めの販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付場所の選定および標準据付例

- 据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準など法令の基準があります。
工事説明書の「安全のため必ずお守りください(特に注意していただきたいこと)」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談ください。
また、「標準据付例」については工事説明書を参照してください。

騒音防止について

- 設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。
騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選定してください。

転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

- 据付けが終わりましたら、工事説明書の「安全のため必ずお守りください(特に注意していただきたいこと)」をお読みになり、工事説明書に記載されている通りに据付けられていることをもう一度確認してください。

試運転

試運転はお買い求めの販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。

運転準備

準備内容(確認事項)	チェック
1. 油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
2. 油タンクや送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
3. 送油管が逆U字型になっていませんか。	
4. 給水元栓を開け、給湯栓を開けると水が出ますか。	
5. 機器や配管から水漏れはありませんか。	
6. リモコンは確実に接続されていますか。	
7. 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	
8. 太陽熱温水器と機器本体までの配管内部のエアは抜けていますか。	
9. 屋外に設置され、通気は充分されていますか。	
10. バーナーの点火、消火は確実ですか。リモコンの燃焼表示で確認してください。	
11. 温度調節はできますか。湯温が変化するかどうか確認してください。	

運転

- 試運転時は内部の防錆油が燃える(気化する)ため、煙や臭いが出ることがありますが、しばらく燃焼すると防錆油が燃える煙や臭いは出なくなります。
- リモコンの表示画面にエラーコードが表示されてバーナーが停止したときは、エラーコードを参照して確認・処置を行ってください。[42・43ページ](#)
- 試運転終了後は、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

1. 運転開始

リモコンの運転スイッチを「入」にし、リモコンのソーラスイッチを押して給湯モードを「ボイラー」にしてください。
給湯栓を開けてください。

2. 初期運転時の異常現象

運転開始時に電磁ポンプから「ビービー」という音が出ますが、しばらくすると静かになり燃焼を開始します。

3. 正常運転のめやす

給湯温度の調節ができること、排気口からススや煙が出ていないこと、異常な音がしていないことを確認してください。

給湯モードの「ソーラ1」と「ソーラ2」も正常に動作することを確認してください。ソーラスイッチを押して給湯モードを設定してください。

ソーラ1

- ・ リモコンで給湯設定温度を変更し、お湯の温度が変わることを確認してください。
(リモコンに表示している給湯温度より太陽熱温水器からのお湯(水)の温度が低い場合は、太陽熱温水器からの水がそのまま流れるためリモコンに表示している給湯温度にはなりません。)

ソーラ2

- ・ リモコンで給湯設定温度を変更し、お湯の温度が変わることを確認してください。
- ・ 燃焼しないときは「燃料切れをしたときは」に従って、送油経路の空気抜きを行ってください。[16ページ](#)

4. 停止

給湯栓を閉めるとバーナーが停止して、燃焼表示が消灯します。

アフターサービス

修理を依頼するとき

- 「故障かな?と思ったら」[40～43ページ](#)を確認していただき、直らないときは保証書に記載の

お買い求めの販売店にご連絡ください。

- 修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。
- 修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
 - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
 - ②修理に使用した部品代金です。
 - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

品名	Asahi石油小形給湯機
型名	ASE-K15
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

保証・修理について

- この機器には「保証書」がついています。(別添付)正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の給湯以外の特殊な使用方法での不具合発生につきましては、保証の対象外となりますのでご注意ください。
- 凍結や析出物(炭酸カルシウムなど)による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後11年です。
性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。



朝日ソーラー株式会社

大分本社 / 〒870-0844 大分県大分市古国府1003-2
TEL:097-546-7500(代) FAX:097-546-7555
URL:<http://www.asahisolar.co.jp>

修理・その他ご不明な点等ありましたらご連絡ください。
お問い合わせ先は

フ ロ ハ サ イ コー
0120-268-315

24時間365日オペレーターが受付いたします。

販 売 店